



図書だより

山脇学園

Learning Forest 司書室

2025年10月22日発行

ようやく朝晩の風が心地よい季節となりました。内と外の気温差を感じることもありますので、こまめに衣服の調節をして過ごしましょう。食欲の秋、スポーツの秋、そして読書の秋です。秋の夜長のお供となる素敵な一冊を、ぜひラーニングフォレストで探してみてください。

2025・第79回 読書週間
10/27～11/9
ニニろとあたまの、
深呼吸。



10/27～11/9 は 読書週間です

終戦の2年後の1947（昭和22）年「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、新聞や放送のマスコミの協力のもと、第1回「読書週間」が開かれました。第1回「読書週間」は11月17日から23日でした。これはアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」が11月16日から1週間であるのになったものです。いまの10月27日から11月9日（文化の日をはさんで2週間）になったのは、第2回からです。

「読書週間」が、読書のすばらしさを知ってもらおうきっかけとなることを願っています。

みんなで挑戦！『分類ビンゴ』実施中



- 📖 借りた本の分類の数字に押印します。
- 📖 ♡は、ラベルの1段目が数字以外の本に使えます。
※ただし、KB・KG・CP・NHK などの場合には、2段目の数字（分類番号）に押印することもできます。
- 📖 タテ・ヨコ・ナナメのどれかがそろったらビンゴ！
1冊貸出追加できます。（1枚のカードで最大+8冊！）
- 📖 冊数追加開始日 10月27日（月）

中央展示エリアでは【[日本十進分類法（NDC）を知ろう](#)】というコーナーを作り、それぞれの分類のオススメ本を展示していますので参考にしてください。また、ビンゴ達成時に「図書だよりを見た」と言うと景品があります！



Monthly Special

小田真規子『午前7時の朝ごはん研究所』（ポプラ社）



【2025年 料理レシピ本大賞 in Japan 料理部門入賞作品】

水分・やさしさ・エネルギー・体温・栄養。何かが欠けているいつもの朝に、このピースをぱちんとはめると、気持ちいい一日がすごせる！ 残りの人生「全朝食」が確実においしくラクになるレシピを紹介しています。

著者小田真規子さんは料理レシピ本大賞に今回で5回目の入賞です。

※本文中の書籍名のリンク先は、本校書籍検索 <https://ymwk.opac.jp> での該当書籍のページです。

日本十進分類法 (NDC) 『4：自然科学』のオススメ

日本の多くの図書館では日本十進分類法 (NDC)という規則を採用し、すべての主題を10の大きなテーマに従って分類します。本の背表紙にあるラベルの一番上の数字が分類記号にあたり、本の内容と場所を示しています。

4の分野 400 自然科学

410 数学	460 生物学
420 物理学	470 植物学
430 化学	480 動物学
440 天文学・宇宙科学	490 医学
450 地学	499 薬学

★ポイント>>402 科学一般 407 実験ガイドあります 419 和算 451 気象学は環境問題にも 470 植物学&480 動物学→図鑑や写真集も多数 490 医学は実生活に役立つものも 492 看護師さん 498 食品学や睡眠についてもここ

◆410-N 世界でいちばん素敵な数学の教室

「素数」って、なに? 「微分」「積分」を簡単にいうと? 身のまわりの「数」「図形」「数式」にまつわる素朴な疑問を、美しい写真とシンプルなQ&Aでわかりやすく伝える。

◆450-KA せまりくる「天災」と

どう向きあうか

地球科学の最新知見をもとに、地球内部の姿と日本列島の現状、自然災害が起こるしくみをビジュアルに解説。また、迫りくる「天災」を具体的に予測し、どう対処するか、その方法を考える。

◆489-G キリン解剖記

キリンが亡くなりました→クリスマスも正月も、訃報で予定をキャンセル。これまでに30頭のキリンを解剖し、「8番目の「首の骨」」を見つけた著者が、キリンとの出会い、探求、発見の日々を綴る。



展示してます

朝井リョウ 作家生活15周年

2010年2月、大学在学中の20歳にして『桐島、部活やめるってよ』でデビュー。2013年『何者』で直木賞受賞。2014年『世界地図の下書き』で坪田譲二文学賞、2021年『正欲』で柴田錬三郎賞受賞。最新作は『イン・ザ・メガチャーチ』。

オススメはエッセイ『ゆとり』三部作。

PEANUTS 75周年

スヌーピーやチャーリー・ブラウンが活躍するこの作品は1950年10月2日、アメリカの新聞7紙で連載がスタート。作者のチャールズ・M.シュルツ氏(1922-2000)は、1997年に取った5週間の休暇以外、1999年12月まで1日も休まず、描き続けたそうです!

『完全版ピーナッツ全集(全25巻)』や『ピーナッツ大図鑑』『スヌーピーの50年』などでお楽しみください。



入口正面ではハロウィーン特集中。

『ハロウィーンの料理帳』が人気です。裏面には「魔女」が出てくる物語を集めました。『西の魔女が死んだ』『アーヤと魔女』『魔女の宅急便』などいかがでしょうか。

